

令和7年度東京国立近代美術館本館・国立工芸館インターンシップ 募集案内

東京国立近代美術館本館及び国立工芸館では、このたび令和7年度インターンシップの募集を行います。本インターンシップは、美術館の活動と学芸業務に関心を持つ方に、当館の学芸業務を学ぶ機会を提供することで、具体的、実践的な知識や技術を習得し、次世代を担う人材の育成に貢献することを目的としています。

本インターンシップへの参加を希望する方は、以下の募集内容を確認いただき、関係書類を提出してください。意欲のある方からのご応募をお待ちしております。

※分野ごとの実地研修のほか、全分野のインターンが参加する「全体レクチャー」等、オンラインによる研修を織り交ぜながら行う予定です。

1 募集分野

今回募集するのは以下の5つ(A～E)の分野です(詳細については「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)。

【本館(東京・竹橋)】 A 学芸:コレクション ①近現代美術(絵画、彫刻、版画、水彩・素描・映像)
:コレクション ②写真

B 学芸:企画展

C 美術館教育

D アートライブラリ

【国立工芸館(石川・金沢)】

E 学芸全般

2 受入人数

各分野1名～2名

3 受入期間

令和7年4月1日～令和8年3月31日の間で、原則として「インターン募集内容等一覧」に掲げる期間(分野により期間、日数などは異なります)

4 受入条件

- (1)活動状況に応じて交通費(一日につき500円を上限)を支給します。
- (2)オンライン研修に応じた通信費(1回につき100円、1月あたり500円を上限)を支給します。
- (3)必要な経費(出張費、滞在費等)は、各自でご負担ください。
- (4)活動中の普通傷害保険及び個人賠償責任保険は美術館の費用で加入します。
- (5)規定の研修時間(160時間以上)を活動可能な者。

※規定の研修を修了した者には、修了証書を交付します。

5 研修時間

原則 10:00～16:45 6時間(休憩45分)

6 選考方法とスケジュール(予定)

- | | | |
|---------------------|-----------|--------------------|
| (1)一次審査(書類選考)結果お知らせ | 2月上旬 | |
| (2)二次審査(面接)実施 | 2月上旬～2月下旬 | ※オンライン面接の可能性があります。 |
| (3)最終選考結果お知らせ | 3月上旬～中旬 | |
| (4)オリエンテーション | 4月中旬～下旬 | |

7 応募方法等

(1)応募書類

① インターンシップ・エントリーシート(別紙1)

(東京国立近代美術館のホームページ <http://www.momat.go.jp/>よりダウンロードしてください)

* 分野の併願可(第二希望まで)。ただし、併願の場合は分野ごとに①エントリーシート、②小論文を作成し、エントリーシートの該当欄に第一希望、第二希望の分野を記載してください。

② 小論文(課題等は「インターン募集内容等一覧」をご覧ください)

* 応募書類は返却いたしません。

* 応募書類に記載された個人情報は、本研修制度の選考以外には使用しません。一定の保存期間経過後、責任をもって廃棄いたします。

* インターンシップで学びたいテーマについては「その他」の項目に記載してください。

(2)募集期間 ※メール受付期間

令和7年1月6日(月)～1月20日(月)午前11時〆切

※〆切日時以降に受信した書類は受付いたしかねますので、余裕をもってご応募ください。

(3)応募書類の提出方法

【メールによる申込】

応募書類①②をE-mail:kensyu@artmuseums.go.jp宛に必ずパスワードを付してご提出ください。

※応募書類を受付後、当館より受付した旨をメールでお知らせします。ただし、【問い合わせ先】に記載の窓口時間外に提出いただいた場合は、翌平日の対応となりますのでご了承ください。

※当館から返信がない場合は、応募書類が届いていない可能性がありますので、必ずE-mail:kensyu@artmuseums.go.jpにお問い合わせください。(当館側で応募書類の受信確認ができない場合、募集期間経過後の受付はいたしかねますので、十分ご注意ください)

【問い合わせ先】

東京国立近代美術館 運営管理部 総務課 研修担当(窓口時間:平日10:00～17:00)

※お問い合わせはE-mail kensyu@artmuseums.go.jp宛にお願い致します。

※窓口時間外、土日祝日のお問い合わせに関しましては翌平日の対応となりますのでご了承ください。(令和6年12月27日～令和7年1月5日は休業)

インターン募集内容等一覧

【本館】

A 学芸:コレクション ①近現代美術(絵画、彫刻、版画、水彩・素描・映像)又は②写真

内容	所蔵作品①近現代美術(絵画、彫刻、版画、水彩・素描・映像)又は②写真に関連する業務及び関連文献等の収集と整理の補助 所蔵作品展(年に数回展示替)の運営に関する業務の補助
対象者	近現代美術史又は写真史を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定
課題小論文テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

B 学芸:企画展

内容	企画渉外事業の補助 企画展の準備一般、広報、その他企画展に関する業務の補助及び関係書類の整理
対象者	美術史又は美術を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定
課題小論文テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

C 美術館教育

内容	教育普及事業の補助 (1) 美術館利用者を対象とする教育普及プログラムの企画、準備、実施業務の補助 (2) 教育普及教材・資料の準備・整理
対象者	美術史、美術又は美術教育を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定 ※教育プログラム実施の際は、事前に協議の上、曜日や日数に変更となる場合がある
課題小論文テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

D アートライブラリ

内容	アートライブラリの運営に関する業務研修 1. 閲覧対応や資料整理等の補助業務 2. 美術資料(図書・雑誌・展覧会カタログ等)の登録方法 3. 美術文献ガイド、レファレンス協同データベースを活用したレファレンス 4. 展覧会カタログの目次情報等の採録作業 5. 資料保存に関する取り組み方等
対象者	美術に関する専門図書館の業務に関心のある方で下記のいずれかに該当する方 ・図書館情報学を専攻又は司書課程を履修ないし資格取得している学部学生もしくは卒業生 ・図書館情報学を専攻又は司書課程を履修ないし資格取得している大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方 ・アーカイブズ学を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方
研修日時	原則として通年 ※期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定(但し、活動日は火曜から土曜のいずれか) ※座学や課題はオンライン中心、実地研修は月数回程度を予定
課題小論文テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出

【国立工芸館】

E 学芸全般

内容	工芸館における展覧会の準備一般、教育普及プログラム、広報の補助及び所蔵作品に関連する業務
対象者	下記のいずれかに該当する方 ・近現代工芸、デザイン又は近現代美術を専攻する大学に在学もしくは卒業した方 ・近現代工芸、デザイン又は近現代美術を専攻する大学院修士課程・博士課程に在学もしくは修了した方、又はそれに代わる経歴を有する方
研修日時	原則として通年 期間・日程・時間は担当者と協議の上、決定 ※教育プログラム実施の際は、事前に協議の上、曜日や日数が変更となる場合がある
課題小論文テーマ	「インターンとして学びたいこと及びインターンの経験を生かして将来目指したいこと」 1600字程度(A4縦、横書き、2ページまで)で提出